

水源の状況と天候の見通し (3月～5月)

1	東海地方の天候（2月）	1
2	ダム地点の降水量（2月）	1
3	水源の状況と天候の見通し	2
	（1）水源の状況	2
	（2）東海地方の3か月予報（3月～5月）	4

令和5年3月7日

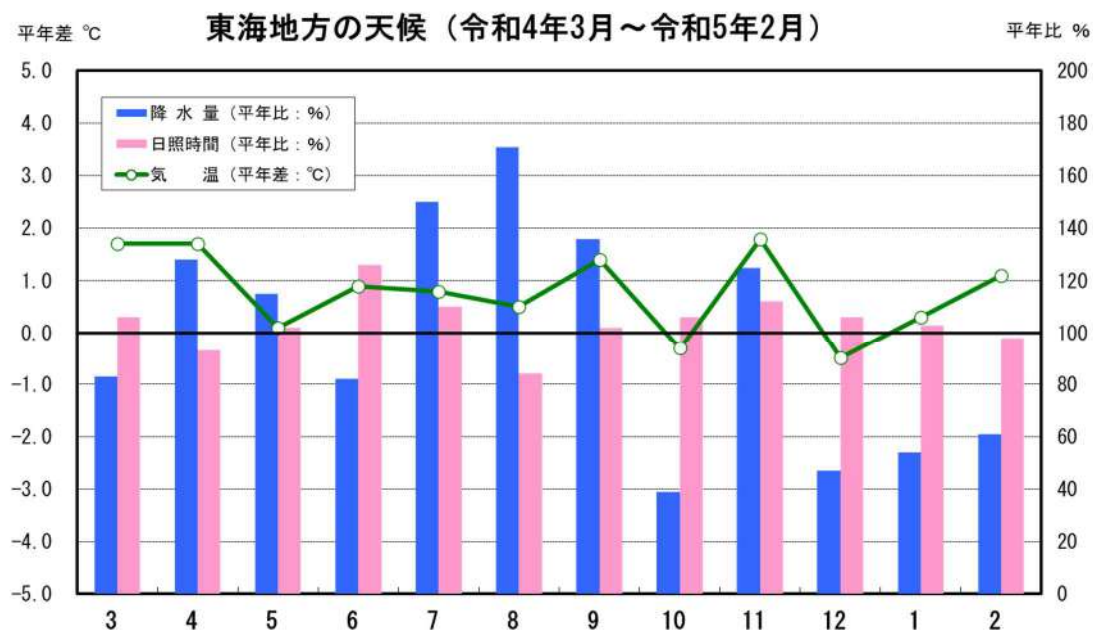
(公財) 愛知・豊川用水振興協会

(<https://www.aitoyo.or.jp/>)

1 東海地方の天候(2月)

上旬と中旬は高気圧と低気圧が交互に通過して天気は数日の周期で変化し、下旬は冬型の気圧配置や高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。下旬を中心に低気圧や前線の影響を受けにくかったため、月降水量は少くなりました。岐阜県山間部では曇りや雪または雨の日が多くなりました。また、上旬と中旬は寒気の影響を受けにくかったため、月平均気温は高くなりました。月平均気温は「高い」、月降水量は「少ない」、月間日照時間は「平年並」となりました。

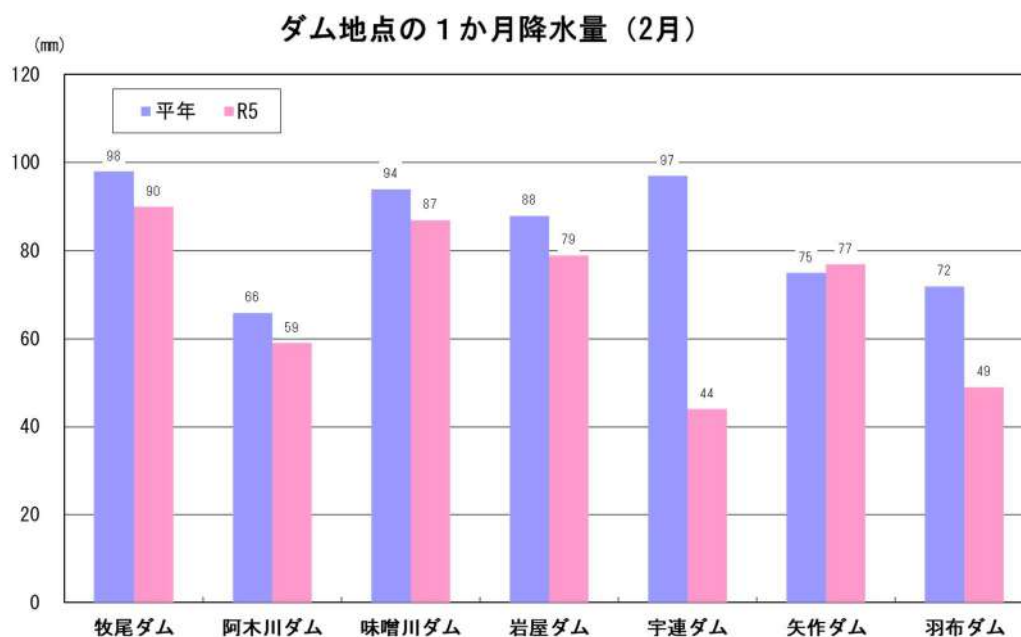
(名古屋地方気象台 令和5年3月2日発表資料を基に作成)



名古屋地方気象台発表資料を基に作成 (14地点の平均)

2 ダム地点の降水量(2月)

ダム地点の1か月の降水量は、7地点の平均で平年比82%となりました。



3 水源の状況と天候の見通し

(1) 水源の状況

令和5年2月28日現在のダム貯水率は、次表のとおりです。
 当協会のホームページにおいて、以下の情報を掲載していますので、ご覧下さい。

「あいとよネット」で検索
[\(https://www.aitoyo.or.jp/\)](https://www.aitoyo.or.jp/)

★ダム貯水量曲線

★水源の状況と天候の見通し(3か月予報) [月1回更新]

木曽川、豊川、矢作川水系のダム貯水率

R5.2.28

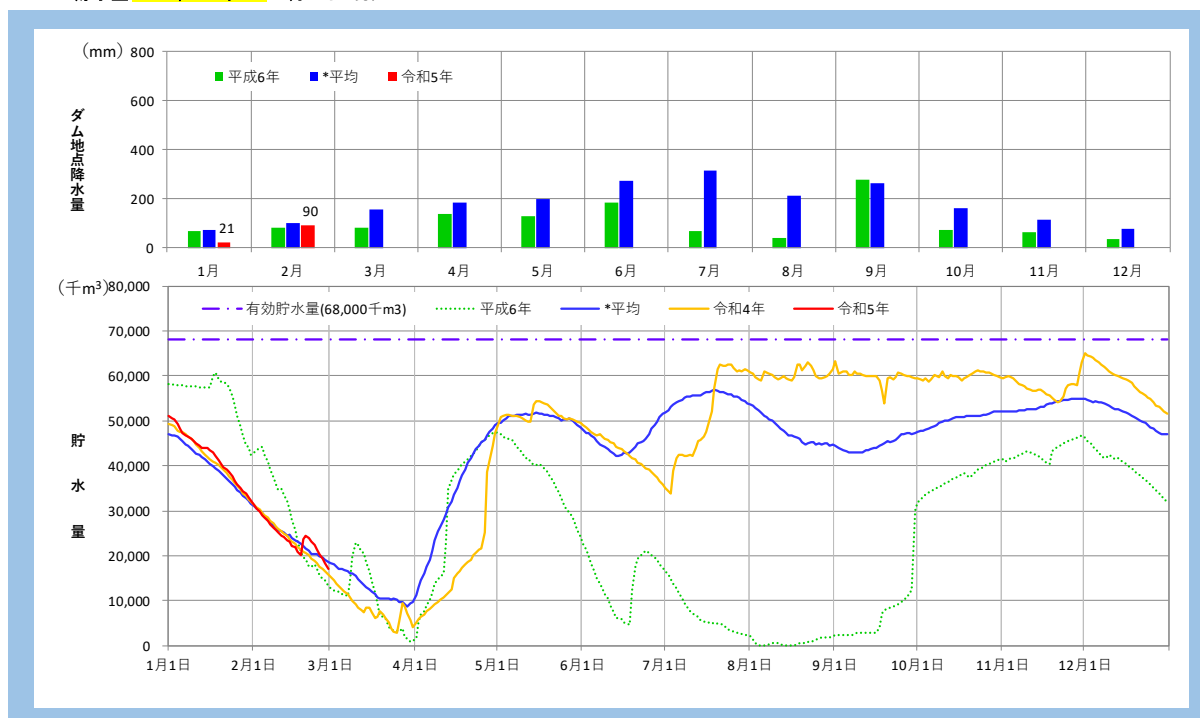
水 源	利水容量 (千m3)	貯 水 量 (千m3)	貯水率 (%)	平年貯水率 (%)	平年との差 (%)
木曽川水系					
牧尾ダム	68,000	17,163	25.2	27.1	△ 1.9
阿木川ダム	22,000	16,566	75.3	79.5	△ 4.2
味噌川ダム	31,000	30,700	99.0	92.2	+ 6.8
岩屋ダム	61,900	51,077	82.5	78.9	+ 3.6
豊川水系					
宇連ダム	28,420	12,685	44.6	53.3	△ 8.7
豊川用水全体	51,820	31,840	61.4	69.4	△ 7.9
矢作川水系					
矢作ダム	65,000	25,500	39.2	39.9	△ 0.7
羽布ダム	18,461	11,713	63.4	72.3	△ 8.8

注) 貯水率は、当日の24時(木曽川・豊川)または9時(矢作川)の値

貯水量曲線は、ホームページ「ダム貯水率」及び、「ダム貯水量曲線」に掲載

牧尾ダムの貯水量曲線

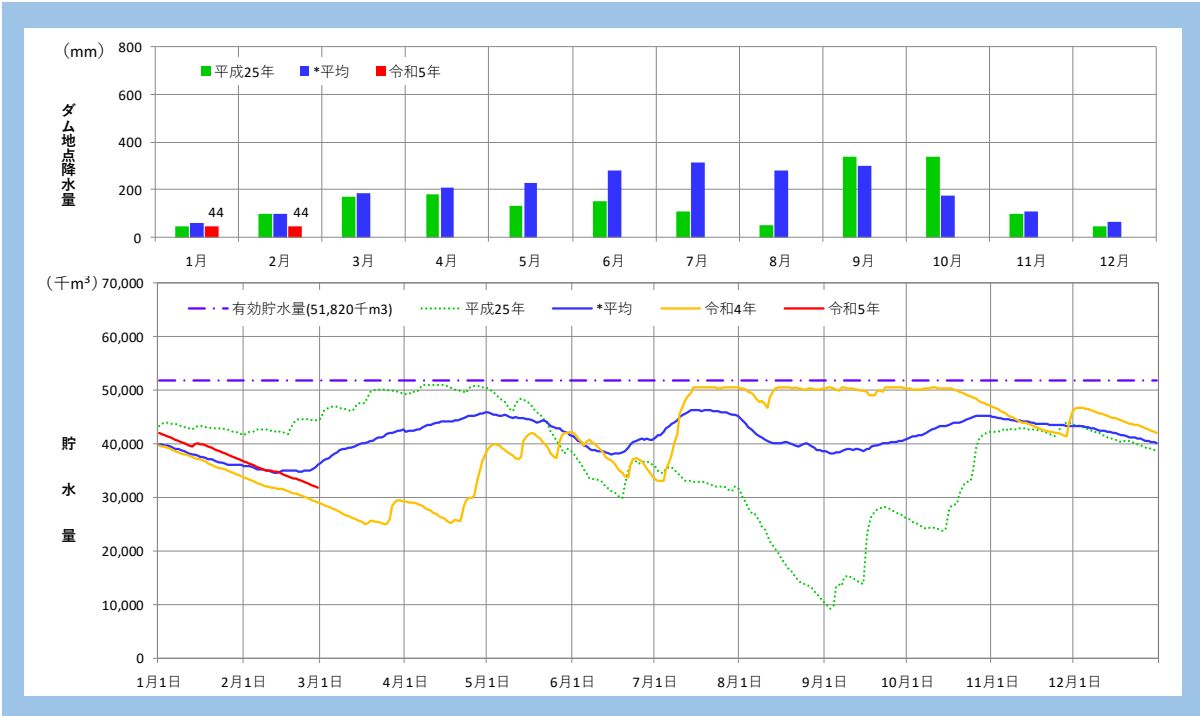
貯水量 **17,163 千m3** 2月28日 現在



*平均: 昭和37年1月から令和4年12月
 (データ提供: 独立行政法人水資源機構愛知用水総合管理所 URL <https://www.water.go.jp/chubu/aityosui/>)

豊川用水全体の貯水量曲線

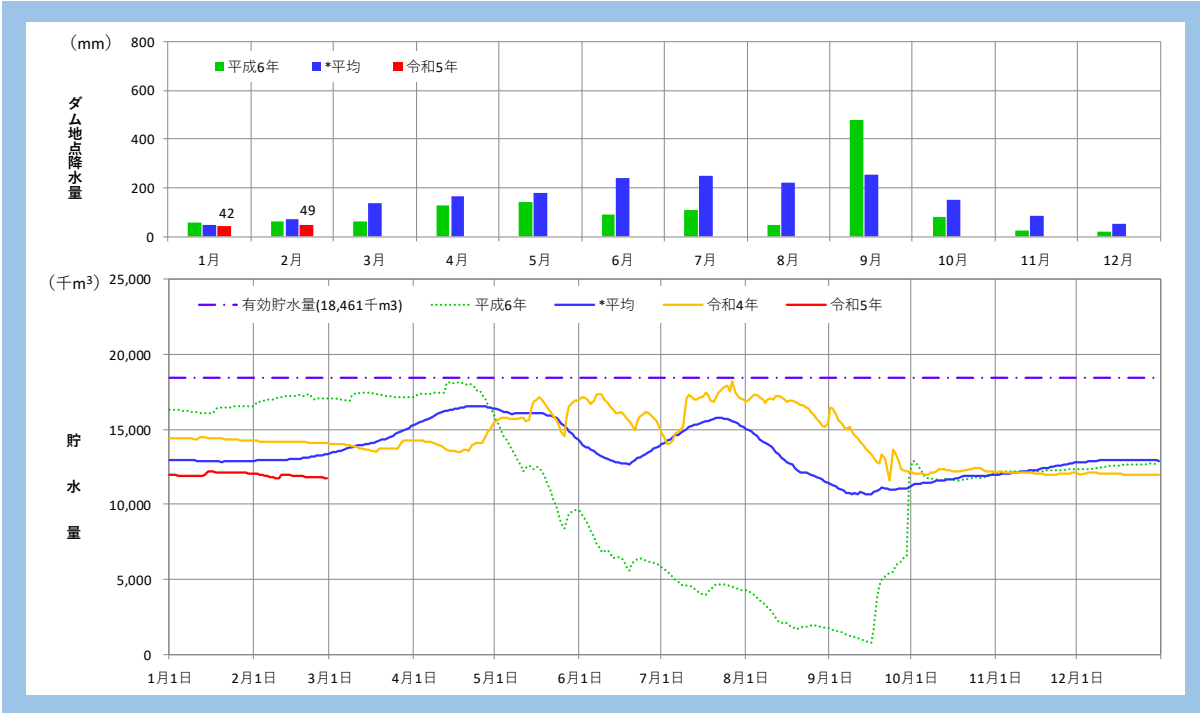
貯水量 **31,840 千m³** 2月28日 現在



*平均:平成14年4月から令和4年12月(雨量は昭和43年4月から令和4年12月)
 (データ提供:独立行政法人水資源機構豊川用水総合事業部URL <https://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/>)

羽布ダムの貯水量曲線

貯水量 **11,713 千m³** 2月28日 現在



*平均:昭和39年1月から令和4年12月
 (データ提供:愛知県西三河農林水産事務所用水管理課)

(2)東海地方の3か月予報(3月~5月)

(名古屋地方気象台 令和5年2月21日発表資料を基に作成)

① 気温

東海地方の3か月全般(3月~5月)の平均気温は、下図のように、低い確率が20%、平年並が30%、高い確率が50%の予報となっています。

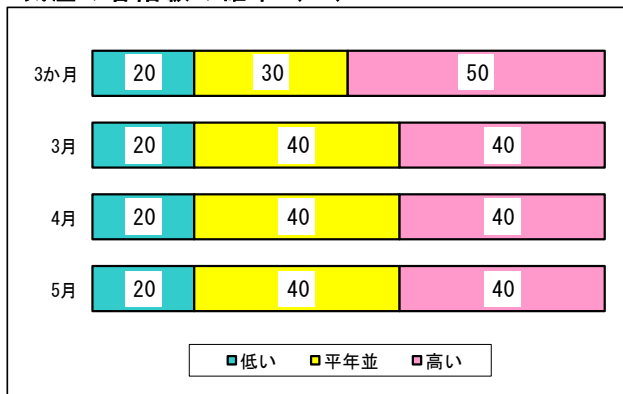


同様に、3月から5月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、気温の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、気温は、3か月全般で[+3]、3月、4月、5月において[+2]となります。

気温の各階級の確率(%) (東海地方)

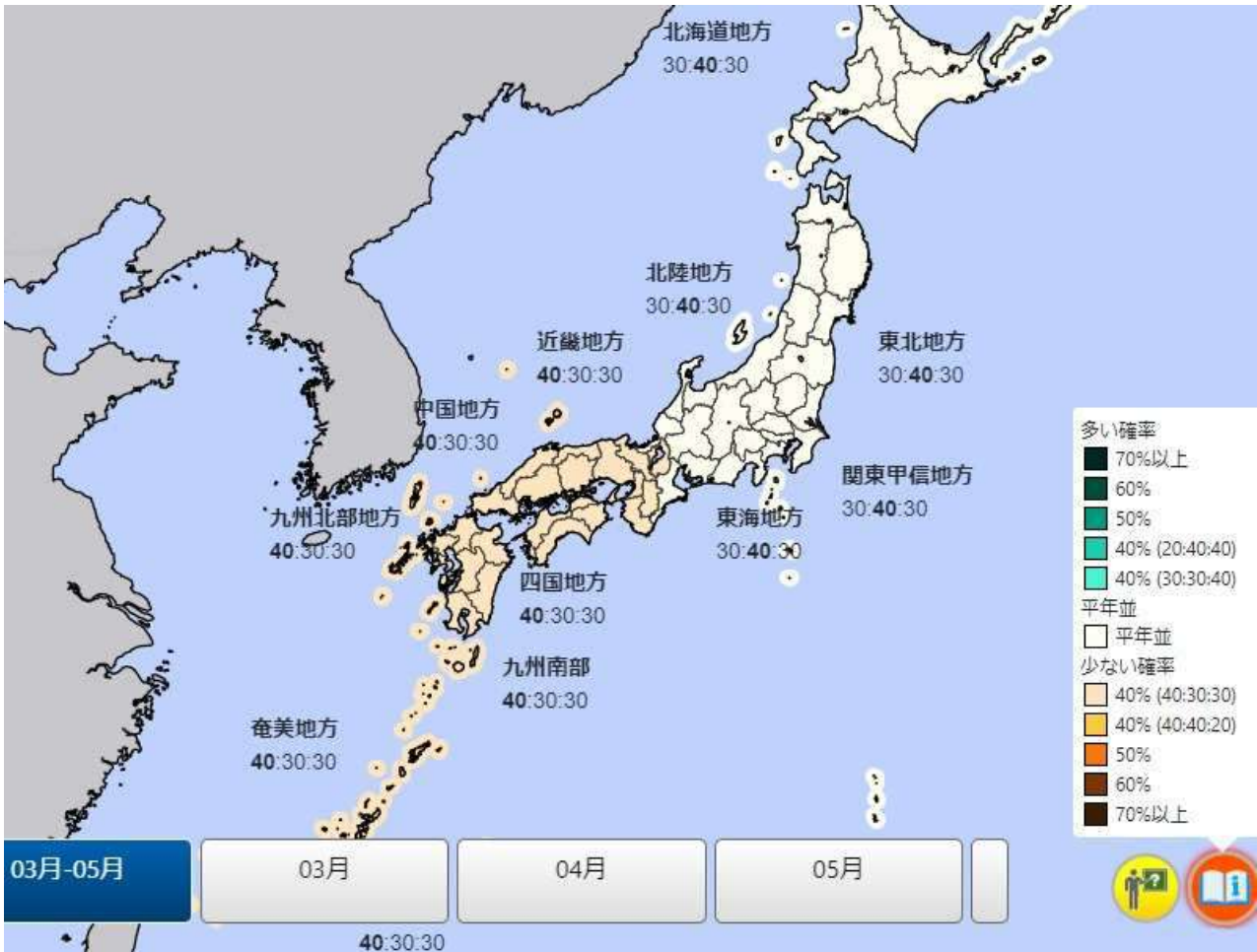


各階級の確率と等級 (東海地方)

気温	等級	予報確率	3か月	3月	4月	5月
高い	+5	: :70				
	+4	: :60				
	+3	: :50	●			
	+2	20:40:40		●	●	●
	+1	30:30:40				
平年並	0					
	-1	40:30:30		●		
	-2	40:40:20				
低い	-3	50: :				
	-4	60: :				
	-5	70: :				

② 降水量

東海地方の3か月全般（3月～5月）の降水量は、下図のように、少ない確率が30%、平年並が40%、多い確率が30%の予報となっています。

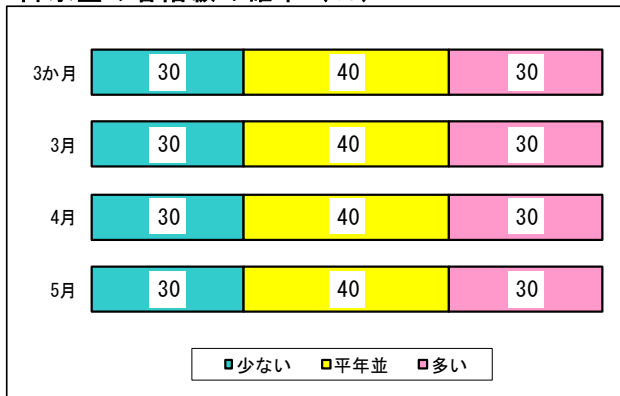


同様に、3月から5月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、降水量の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、降水量は、3か月全般で[0]、3月、4月、5月において[0]となります。

降水量の各階級の確率 (%) (東海地方)



各階級の確率と等級 (東海地方)

降水量	等級	予報確率	3か月	3月	4月	5月
多い	+5	: :70				
	+4	: :60				
	+3	: :50				
	+2	20:40:40				
	+1	30:30:40				
平年並	0		●	●	●	●
少ない	-1	40:30:30				
	-2	40:40:20				
	-3	50: :				
	-4	60: :				
	-5	70: :				